

17325-S54-000

03~07 CB 1300SF/SB(BC-SC54) エアーインテークファンネル

当部品は、国内仕様フルパワー化を行ったマシンに対して、さらに吸入空気量を増加させる為に開発されたエアーインテークファンネルです。STDのエアーインテークダクトに対して更に多くの吸入空気量を導入する事により、よりシャープなレスポンスと高回転域でのエンジン回転の伸びの良さを実現します。ご使用に際しまして国内仕様のSTD、純正マフラーの状態では当部品の効果は得られませんのでご了承下さい。

1. ノーマル部品の取り外し

シート、シートカウル、右サイドカバーを取外す。

2. バキューム配管の取り外し

シートレール後部右側のバキュームチャンバー及び、バキュームホースを全て取り外します。バキュームチャンバーに取り付けてある盲栓を取り外し#3シリンダーのインテークマニホールド側のバキューム取出口に盲栓として再度使用します。※純正マフラーの機能である排気制御装置は機能しなくなります。

3. エアーインテークファンネルの取り付け

STDのエアーインテークダクトを取り外しダクトに取り付けてあるソレノイドバルブをダクトより取り外します。エアーインテークファンネルをエアークリーナーBOXに取り付けます。取り付けは純正エアーダクトを取り付けていたタッピングスクリューを再度使用して下さい。エアーインテークファンネルに一度取り外しておいたソレノイドバルブを付属のボルトM5x12で取り付けます。

ソレノイドバルブにはハーネスカプラーは接続しておいて下さい。

(取り外してしまいますとECUが異常発生と判断しPGM-FI 警告ランプが点灯します。)



右サイドカバー内部
バキュームの配管を全て取り外します。



バキューム取出口

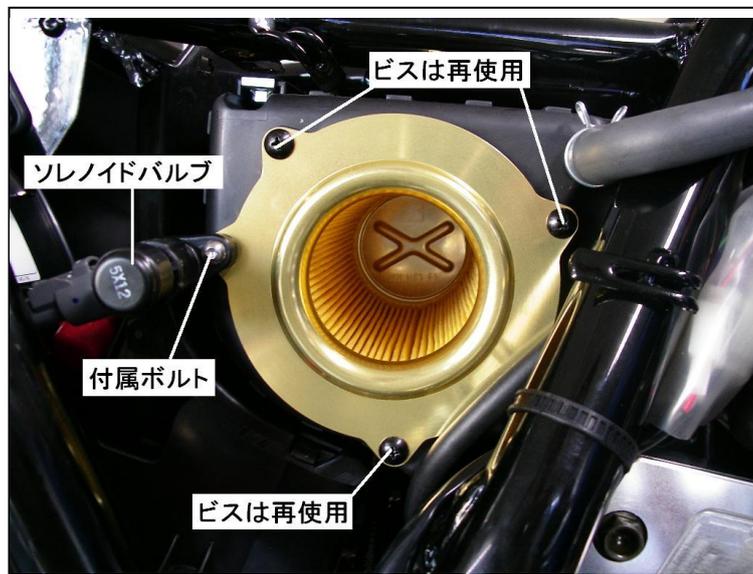
#3シリンダーインテークマニホールド部



#3インテークマニホールド部バキューム取出口
に盲栓を取付けた状態



シートレール右後部にあるチャンバー・配管を取り外す。
また、チャンバーに装着されている盲栓を外し、インテークマニホールドのバキューム取出口の盲栓に再利用する。



ビスは再使用

ソレノイドバルブ

付属ボルト

ビスは再使用

部品構成

部品名	QTY
1. エアーインテークファンネル	1
2. ボルト M5 x 12mm	1

バキューム配管の変更について

標準の作業説明の他、下記の写真のようにバキューム配管を取り外さないで作業する方法もございますのでご参考にして下さい。(この作業の方が簡単で短時間で取付け作業が行なえます。)

#3 インテークからのバキューム配管を
チェックバルブより外した後に2次空気を
吸わないようにエアーの通路を完全に
塞ぐ処置をして下さい。

右の写真は簡単な方法を説明してあり
ますが最も良い方法は配管の先端へ
適切なサイズのプラグを用いて通路を
塞ぐ方法をお勧めいたします。

写真のように配管を折り曲げる方法は
長期的な耐久性上の注意が必要です。
(配管が劣化した場合、この折れ曲がっ
ている箇所から亀裂が発生し2次空気が
流入しエンジン不調の原因になります。)

